



ら び っ く La・BOOK

3月号
No.9

三郷図書館の

文学講座

～平家物語の群像に迫る～

本年度の「文学講座（全5回）」は、元松本市北部公民館長の清沢由之先生を講師にお迎えして、『平家物語』の読み合わせを行い



宝輪寺（松本市今井）

ました。清沢先生のユーモア溢れるお話に笑いが絶えず、毎回和気あいあいとした講座となりました。

第4回（10月11日）は、松本市今井地区から朝日村方面の古刹、木曾義仲公の史跡等を訪ねました。

まず、義仲の乳母の子で、兄弟のように育った家臣の今井兼平が開基した宝輪寺を皮切りに、今井神社、義仲の位牌や祈願文が納められた光輪寺（朝日村）を訪ねました。



光輪寺薬師堂（朝日村）

午後、頼朝の人質であった義仲の子・義高の霊を吊って、北条政子が伊豆石で造らせたと言われる地蔵尊のある生安寺（松本市

蟻ヶ崎）を訪ね、住職さんから貴重なお話をお聞きすることができました。参加者の皆さんからは、「身近に、このような素晴らしい史跡があるとは知らなかった」「本当にためになった…」といった感想が聞かれました。

私と図書館

長じて、嫁した所には残念ながら図書館がありませんでした。「わが町に図書館を！」と同じ思いの仲間と、町の公民館、飯田・伊那・松本・大町などの図書館の協力を得ながら図書館建設運動を始めました。首長と住民の賛同を得るのは大変なことで、前記のような長い時間がかかったのです。だから、この図書館が未永く親しまれ、利用されてゆくよう応援していきます。

堀金図書館

奮闘!?調べもの日記(シファレンス)

堀金地域の双体道祖神めぐり

何処にどんな道祖神があるか？

安曇野市内を歩いていると、偶然に双体道祖神と出会うことがある。しかし、どこにどんな道祖神があるかということになると、簡単には説明できない。



堀金中堀

資料によると、堀金地区

（旧堀金村）には、67基の道祖神がある。そのうち双体像碑の道祖神は34基あり、「道祖神」の文字だけを刻んだ文字碑は33基ある。安曇野市全体では、双体像碑と文字碑合わせて約600の道祖神がある。双体道祖神には、男神と女神が手を握っている握手像、酒器を持っている酒器像が多い。

安曇野インター出口にも、最近双体道祖神が設置されました。

【関係の資料】

『信州双体（男神・女神）道祖神めぐり』

三橋光子・文 佐枝藤正也・写真/ほうざき書籍

『道祖神をたずねて 豊科・堀金』

石田益男/出版・安曇野

『安曇野道祖の神と石神様たち』

西川久寿男/穂高神社社務所

『南安曇郡誌』第2巻（下）

声のボランティアの会

望月みどり



LIBRARY

2月貸出ランキング

一般書

- 1 舟を編む／三浦しをん
- 2 神様のカルテ1／夏川草介
- 〃 神様のカルテ2／夏川草介
- 〃 人質／佐々木譲
- 〃 雪猫／大山淳子
- 〃 何者／朝井リョウ
- 〃 拉致と決断／蓮池薫
- 〃 64／横山秀夫
- 〃 夜行観覧車／湊かなえ
- 〃 白ゆき姫殺人事件／湊かなえ

児童書

- 1 バムとケロのシリーズ／島田ゆか
- 2 かいけつゾロリシリーズ／原ゆたか
- 3 ミッケ! 6／ウォルター・ウィック
- 4 だるまさんとかがくいひろしのファーストブック／かがくいひろし

AV 資料

- 1 ハリー・ポッターと賢者の石／クリス・コロンバ監督
- 2 おじゃる丸／マロのゆかいな世界／大地丙太郎製作
- 〃 ハリー・ポッターと謎のプリンス／テイビッド・イエーツ監督
- 4 男はつらいよシリーズ／山田洋次監督
- 〃 学校シリーズ／山田洋次監督
- 〃 紅の豚／宮崎駿監督
- 〃 最高の人生の見つけ方／ロブ・ライナー監督
- 〃 最後の忠臣蔵／杉田成道監督
- 〃 スタジオジブリの歌／徳間ジャパンコミュニケーションズ
- 〃 東京物語／小津安二郎監督
- 〃 ポルノグラフィティ ベスト／ポルノグラフィティ
- 〃 ゆれる／西川美和監督

困ったこと、分からない時は？

レファレンスサービスを利用！

- 利用者の方が必要とする資料・情報を探し出したり、相談や質問を受け付けたりします。
- 調べ方が分からない場合も、気軽にご相談ください。

気軽に、声をかけてください



本のソムリエ（職員）のおすすめ本

一般書 『夜の虹の向こうへ』

高砂 淳二／小学館

表紙

ハワイにおいて、最高の祝福である「夜の虹」との出会いから旅が始まった。夜の虹、満月の光が雨にあたって現れるもの。それは、いつも見ることができるものではなく、気まぐれに、まるで自然の意思が働いているかのように現れる。虹を求め

て世界を巡る旅に出かけた作者が、ハワイで出会った先住民の叢智。その思いの奥底にあるものは、「ありがとう・感謝」のしるし。心が温くなる一冊です。

(堀金図書館一般書担当)

児童書 『おひなまつりのちらしずし』

平野恵理子／福音館書店

表紙

おひな祭りが近づいたある日、お母さんが言いました。

「今年は、なお姉ちゃんもちらしずしを作るのよ」

ちらしずしが大好きなのぶ君は

「え！だいじょうぶかなあ…」と心配顔。おひな祭りの当日、いよいよ料理開始です。身支度手洗いを済ませ、なお姉ちゃんもちよっぴり緊張気味、まずお米研ぎから始めます。うまくできるかな？

ほのぼのとした親子、姉弟の会話をはさみながら、料理の手順と一緒にお話が進んでいきます。乾物の戻し方、野菜の切り方、味付け等、ちらしずしの作り方も覚えられるのがうれしいですね。待ち遠しい春のように、美しいちらしずしを子どもたちと一緒に作ってみてはいかがでしょうか。きっと楽しいおひな祭りになることでしょう。

(堀金図書館児童書担当)

編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)

<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.html>

※編集後記※

弥生3月。嘉月、花見月、桜月、暮春等の別名があります。福寿草、マンスク、サンシユ、ダシに輝いてまぶしい限りです。春は、別れと出会いの季節でもあります。図書館に通って来ていた高校生でしようか、巣立っていきました。4月には、新しい生徒が通って来るでしょう。